



かがやく瞳

第50号

2024. 3月発行

〈発行〉
山形市子ども会育成連合会
〈事務局〉
〒990-0047
山形市旅籠町2-3-25
山形市教育委員会
社会教育青少年課内
TEL・FAX 023-632-9113
編集／文化部
印刷／(株)大風印刷

山形市子ども会育成連合会 会長 佐藤 博之



常日頃より子ども会育成連合会の活動へのご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、令和五年度後半の活動ですが、十月七、八日の両日、山形市少年自然の家にてリーダー研修会が開催されました。このリーダー研修会はコロナ禍にあっても開催をさせていただきました。ご理解を賜り参加させていただきました保護者の皆様に御礼申し上げます。

そして十二月冬の競技会、第一回モルック競技会を開催する運びとなりました。昨年は体験会として試験的な開催でしたが、今回より正式に冬の競技会として採用することになりました。モルック本体と人工芝を揃えておりますので各学区でやってみたいところがあれば無料で貸し出ししておりますのでお気軽にご利用ください。

来年度、山形市子ども会育成連合会創立六五周年になります。そこで昔の記念誌から記事を抜粋して、設立当時のことを振り返ってみたいと思います。

「山形市子ども会育成連合会は昭和三十四年六月に設立された。第二次世界大戦から終戦後の昭和二十三年頃まで、子供達の面倒は婦人会が見ていた。戦時中は国防婦人会ということで、本土決戦に備え

て竹槍訓練なども経験し、組織が一番しっかりしていたからである。しかし混乱の中から漸く立ち直り、町内会（自治会）が復活してきた昭和二十四年六月、児童福祉法が改正施行された。その頃戦時教育から民主化教育に変わり、子供達は籠から放された小鳥のように羽を伸ばし過ぎ、非行が目立つようになったのである。これを非行少年第一のピークといわれた。非行化防止対策として重視されてきたのが子ども会であり、その子ども会を指導育成する子ども会育成会（後援会）の設立を、県や市でも重要課題として真剣に取り組むようになったのである。しかし県や市が直接町内会を指導することが困難なので、学校及びPTAに協力を依頼した。昭和二十五年に始めて山形市第五学区子ども会育成会が誕生し、以来三十三年頃までに山形市内の小学校に子ども会育成連合会が結成され、ついに昭和三十四年六月に山形市子ども会育成連合会が結成されたのである。」
地元の先輩諸兄が子供たちの今後の育成について子ども会に託した思いが伝わります。子供に対する深い愛情や思いは今も昔も変わりはありません。地域の大人たちも一育成者として総出で子育てを担い、地域の未来を紡いでいくことは、子ども会に託された使命と言っても過言ではありません。今私たちは襷を繋いでいるところです。子供たちと一緒に活動して共に明るい未来を作りましょう。

令和5年度

山形市子ども会育成連合会 リーダー研修会



- 開催日：令和5年10月7日(土)・8日(日)
- 場 所：山形市少年自然の家
- 主 催：山形市子ども会育成連合会
- 主 管：リーダー研修部
- 共 催：山形市・山形市教育委員会・山形市社会福祉協議会
- 参加者：小学生12名、育成者11名、計23名

活動内容

入所式・班ミーティング・KYT研修・炊飯活動・野外活動（モルック・プロジェクトアドベンチャー）・プラネタリウム・感想文・終了証書授与・退所式

◆山形市立南沼原小学校

四年 鈴木 穂波

私はリーダー研修会で今までにやったことのない体験をして、少し成長したと思います。特に炊飯活動とベッドメイキング、プロジェクトアドベンチャーをした時です。まずは炊飯活動では、まきを使って料理をしたり野菜を切ったりしました。まきを使って料理をする家は、今ではとても少ないのでとても良い経験になったと思います。ただドライターの火が着かなかったり、まきに火が着かなかつたりで大変でした。ベッドメイキングでは、自分で初めから布団を敷いたのですが、そんなことは初めてだったのでいい勉強になりました。ベッドメイキングで最後にたたむときも、最初よりきれいにしなければいけないで大変でした。プロジェクトアドベンチャーでは、ジャイアントソー、くもの巣ぐり、島めぐりをしました。その中でも特に島めぐりは、命にかかわるプロジェクトアドベンチャーです。



なので真剣に取り組みました。プロジェクトアドベンチャーは一人でできるものではなく、仲間と一緒にできませぬ。そこで私は、仲間と協力することを改めて勉強しました。

◆山形市立第三小学校

四年 三浦 陽

二日目にやったプロジェクトアドベンチャーの島めぐりで、大きい板を踏んでいるときに後ろがぎゅうぎゅうになって落ちるかと思つてびっくりしました。クモの巣ぐりでは、私が「下をくぐつていい」と聞いて「いいよ」と言ってくれたのがうれしかったです。プロジェクトアドベンチャーのジャイアントソーでは、もりやま先生にタッチされた人が右にずれるときに見えるか不安だったけど、うまく移動できたのでよかったです。朝のラジオ体操で最初の所がわからなかつたけど、だんだんわかつてきて、最後はうまくリズムに合わせられたのでよかったです。初めて自然の家にとまって、はじめての人



が多くてきんちようしていたけど、話たり遊んだりして仲良くなつていってうれしかったです。

◆山形市立第三小学校

四年 大原妃葉莉

初めてのリーダー研修会で、きんちようしてとても不安だなと思つていて、最終日は会えなくなるのがかなしいなとか、来年も来てまた友達に会いたいなと思つました。でも友達とプロジェクトアドベンチャーで頭を使つて仲間とクリアしたり、モルック三人ペアで大人たちと戦つたり協力して「こうしたらいいんじゃない？」など考えてやるのも楽しかったです。みんなでカレーも野菜を切つて皮をむいたりして、みんなで作つたカレーもおおいしかったです。時間があつたときにみんなが開いていない票をさがすのがおもしろくて楽しかったです。プラネタリウムでたくさん星の名前を聞いて学校でも授業があるのはいかしたいです。楽しかった。



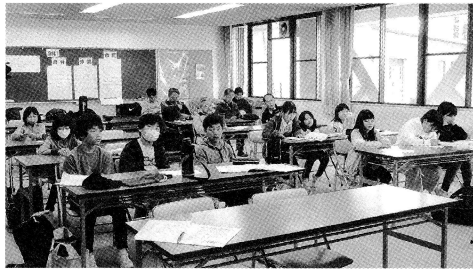
たのでまた来年も来て友達と楽しいことをしたいです。

◆山形市立第三小学校

四年 大場 結菜

十月七日はモルックやカレー作りをしました。モルックの時は「十を取りたい」と思つて、十をねらつたら十が取れてうれしかったです。カレー作りでは、みんなで材料を切つたり、火を着けたりしました。火をつけて数分後には「パチン！」といつてみんな「キヤー」と言いました。その日の夜寝る前は、みんながジュースやバナナを食べてくつろぎました。十月八日朝みんな起きて、洗顔やかみの毛を結びました。その後朝ご飯を食べて部屋の片づけをしました。プロジェクトアドベンチャーでは、みんながバランスをとり、右、左、と指示をだしてすずめていきました。次は川わたりをしました。川は土がかわりです。カーディガンを結んで、長いひもにしました。そして縄をよせてどんどん進んでいきました。次はクモの巣ぐりをしました。下の段は普通に通つて、上の段はおんぶをして通りました。次は島めぐりです。島めぐりは、棒を並べて命がけで行きました。みんなヒヤヒヤしていて、あせつていました。朝のラジオ体操では、音楽にあわせて体操をしました。

プロジェクトアドベンチャーでは、森山先生(モーリー)が教えてくれました。森山先生は、ジャイアントソーをしたときは、床にソーソーがついたときに、「目にごみが入って：目をとじていて：」とか言ってくれておもしろかったです。初めて自然に来たとき、初めての人がいてさんちようしていたけど、どんどんなれてくると、友達になっておしゃべりができるようなったし、遊べるようにもなりました。友達になれたおかげで、最初に会った時のドキドキはなかったように見えました。



◆山形市立第二小学校

四年 岡 咲月

私は初めてリーダー研修会に参加しました。一班は静かであちよつと心配だったけど、活動していくうちに緊張がほぐれていって、気軽に話せるようになってうれしかったです。最初にみんなで活動したのは炊飯活動です。炊飯活動では、カレーを作ってみるまで食べました。私は食材を切る係で、た

まねごとじゃがいもを切りました。じゃがいも切るのがむずかしかったです。じゃがいもは丸くて皮をむくとつるつるしてむずかしかったです。次にプロジェクトアドベンチャーをするつもりだったけど、天気が悪くてモルツクをしました。モルツクは、ダーツとボウリングを組み合わせたようなゲームでもおもしろかったです。その後オリエンテーションをして部屋に行つて荷物をおいて夕食を食べました。食べたからプラネタリウムを見ました。とてもきれいで本物みたいでびっくりしました。その後星空を見に外に出て、夜間散策をしました。ちよつとこわかったけど、山形の景色はきれいでキラキラしてました。その後風呂に入つてちよつとおしゃべりをして寝ました。次の日朝おきてから、朝のついででラジオ体操して朝食を食べました。食べた後部屋をそうじして、プロジェクトアドベンチャーをしました。みんなで協力してやったけど全部はできませんでした。最初は緊張したけど、最後みんなと

後みんなと



仲良くなれてうれしかったです。またリーダー研修会に参加したいと思いました。

◆山形市立出羽小学校

四年 渡部 咲智

私はリーダー研修会を体験して、最初は友達がいなかったけどたくさん新しい友達と仲良くなることができました。カレーをみんなで協力しおいしく食べることができたり、プロジェクトアドベンチャーをしてもっと仲良くなれました。わからないことがいっぱいだったけど、友達と助け合うことができ、来年もまた行きたいなと思いました。



◆山形市立南沼原小学校

四年 井上 環菜

一日目の朝は、うまくやっていたけど、心配だったけど、カレー作りの時に少し失敗したけど仲間と協力し合つて、みんなやさしい人でよかつたなと思いました。それに仲のいい友達ができてうれしかったです。ほかに夕食の時

には、男の子たちがあざびていておかずのキャベツをおぼんにばらまけてしまつて、最後にはあやまつてくれました。昨日の消灯の時はねむれなかつたけど、朝はいつもと同じ五時五十分くらいに起きてまだねむかつたです。本当は一日目にプロジェクトアドベンチャーをやる予定だったけど、天気が悪くてできなかったもので、二日目にやる予定だったモルツクと変更になりました。モルツクもなかなか楽しかったです。大人チーム二回も勝ちました。そして二日目にやったプロジェクトアドベンチャーは、知恵を使ってミッションクリアは、中学生でもできなかったという島めぐりを小学生ができてすすごさると思えました。リーダー研修会に来年も参加して、年下の人もプロジェクトアドベンチャーを最速で終わらせてみたいです。

◆山形市立南沼原小学校

四年 東海林彩夏

昨日はモルツクを初めてやるので、どんなのだろう?と思いい話を聞いてやってみたらとてもおもしろく、大人とやって負けた時もありましたがとても楽しかったです。プラネタリウムも



初めてでしたが、とてもきれいで楽しかったです。昨日ねるときにみんなと仲良くしゃべったことが楽しかったです。二段ベッドで私は二階で、ほなみちゃんとたくさんしゃべって、みんなとも楽しむことができました。今日はプロジェクトアドベンチャーをやったけれど、一つ一つがとてもおもしろく、これからどうするの？と自分が思ってきたよかったです。また栗がたくさ

◆山形市立南沼原小学校

五年 鈴木 晴善

僕が自然体験学習で保健係でした。主に「いただきます」や「ごちそうさま」を言う係です。最初は司会のように係を決めていましたが、リーダーになりたいという人が現れたので、僕はその人にゆずりました。リーダーにはなれませんが、仲間ができました。村木沢小学校の安達大真くんです。



大真くんはやさしく、人にとけこみやすい性格で友達もいっぱいいると思います。自然体験学習はあぶないこともあります。たのしいこともあることを学びました。

◆山形市立南沼原小学校

五年 伊藤 風凜

ぼくが自然の家で学んだことは、みんな協力することです。みんな協力することは、一人でやるより楽しく安全にできるからです。班目標にも「みんな一致団結してがんばろう」と書いてあるので、班目標を達成できたなと思いました。作戦相談も大事な事だと思勝てました。それに相談することでプロジェクトアドベンチャーを四つクリアできました。班で役わりを決める時にも、自分から積極的に手を挙げられてよかったです。リーダー研修会に来てよかったです。

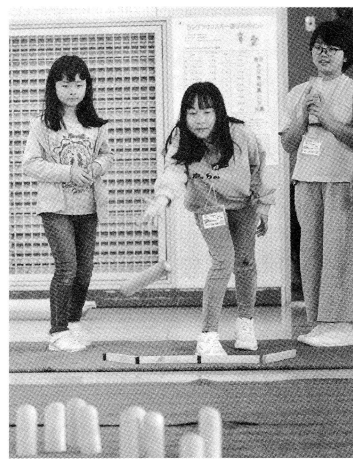


◆山形市立村木沢小学校

五年 安達 大真

一日目は最初に炊飯活動をしました。最初の方はあまり火がうまく着きませんでした。落葉などを燃やして火を

着けることができたのでよかったです。カレーのルールが少しびびちよびちよになつてしまったので、次やるときは水の量などを考えて、うまく作れるようにしたいです。次にモルックをしました。最初に三回試合を行いました。一回目は作戦通りにいって勝つことができてうれしかったです。二日目はあまりうまくいなくて負けてしまいました。三回目はギリギリだけど勝つことができてうれしかったです。今度モルックをするときは作戦通りにいくようにしたいです。最後にプラネタリウムを見ました。秋の星や冬の星のことがよくわかりました。今度夜外に出たときは、空をみて星のことも見たいです。二日目は、プロジェクトアドベンチャーをしました。初めてでうまくいかなかったことが多かったです。だけどみんな意見を出し合つて成功できたりうれしかったです。これからまた機会があつたら、みんなと話をして仲良くなつていきたいです。



◆山形市立第二小学校

六年 岡 千尋

私は今回のリーダー研修会は二回目でした。最初少し班の中が静かだなだか大丈夫なのかなと思つてしまいました。でもだんだん話をする事が多くなつてすぐ仲良くなれました。一日目で一番楽しかったのは、炊飯活動です。火をかまどで炊くときに、ぜんぜん薪に火がつかなくて苦戦しました。薪を替えるとすぐ火が着きました。いろいろと苦労して作ったカレーは、少しご飯が固くなつてしまいました。でも味はおいしかったです。二日目に一番楽しかったのは、プロジェクトアドベンチャーです。だいぶ時間がたつてかなり仲良くなつた時に協力してやると聞いて大丈夫だろうと思いましたが、でも意外にむずかしくて、大変でした。でもみんないろいろな意見を出し合つたりして、私も意見を出さなくちゃと思ひました。みんなのおかげで難しい問題も乗り越えることができました。私は六年生なので次のリーダー研修会には参加できないけど、とても楽しく悔いのないリーダー研修会になりました。



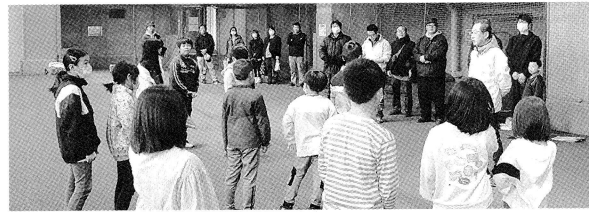
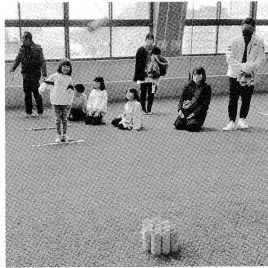
『東部ブロックモルック体験会』

2023年11月19日(日)、きらやかスタジアム屋内練習場にて、東部ブロックモルック体験会が開催されました。

これまでドッジボール大会が行われていましたが、市子連のモルック大会に向けての練習会を兼ねて、鈴川、楯山、高瀬の各学区から5チーム、20名程の児童が参加しました。

会場は、各チームの選手の真剣なプレーに保護者・育成者の声援や拍手が響き渡りました。

最後に大会を開催するにあたり準備、運営をして頂いた鈴川地区を中心とした実行委員の方々、応援・サポートしていただいた保護者・育成者の皆様に深く御礼申し上げます。



第53回東北地区子ども会育成研究協議会宮城大会

令和5年11月11日(土)～12日(日)

テーマ「再発見!!～子ども会の楽しさ・大切さ～」



令和5年11月11日(土)～12日(日)にホテル松島大観荘を会場にして第53回東北地区子ども会育成研究協議会宮城大会が開催されました。

新型コロナウイルス感染症の法律をはじめ行動制限の緩和が進んだなか3年間にわたるコロナ禍の制限は子ども達にとっても子ども会にとっても大きな影響や損失もありアフターコロナの子ども会活動について「アフターコロナの子ども会活動を考える」「発掘!次世代の育成者」「東北の子ども会の未来を考える」の大きなテーマをもとに多くの情報発言が出されました。10年後の子ども達そして育成者を考えて第54回東北地区子ども会育成研究協議会 秋田大会開催に引き継ぎされて宮城大会を閉会しました。

副会長 安達 恭一

山形市子ども会育成連合会 第2回常任委員会・新年会報告

日時：令和6年1月13日(土) 場所：山形国際ホテル

令和5年度山形市子ども会育成連合会の第2回常任委員会および新年会を1月13日(土)、山形国際ホテルで開催しました。

常任委員会では会長、各専門部、ブロックからの活動報告や中間会計報告などが行われました。

その後、新年会が行われ、会長の挨拶に続いて、ご来賓の方々を代表して山形市長佐藤孝弘様、山形県子ども会育成連合会長山口四郎様よりご祝辞を頂きました。

佐藤会長から元日に発生した能登半島地震を教訓に、災害等において子どもの命を守るのは大人の責務とした上で、日頃から、地域における防災活動の重要性に関する話がありました。

新年会は終始和やかな雰囲気ですすみ、それぞれが子どもたちのすこやかな成長を支える決意を強く感じる会となりました。



山形市子ども会育成連合会 モルック競技大会

令和5年12月3日(日)山形県体育館(霞城公園内)において、山形イブニングロータリークラブ様の協賛を頂き、モルック競技大会が開催されました。

モルックとは、フィンランドの伝統的なゲームを元に、老若男女が楽しめるものとして考えられたアウトドアスポーツです。

約80名の参加児童が20チームに分かれ、手に汗握る熱い試合を繰り広げてくれました。一投一投に子ども達の真剣な眼差し、保護者の熱い声援、そして笑顔が溢れる大会となりました。

大きな事故がなく終了できたことを喜ぶとともに、審判員のご協力を頂いた山形駅前モルックの会の方々をはじめ、運営関係者、保護者の皆様に感謝とお礼を申し上げます。

大会結果は以下の通りです。

優勝 南 Dチーム
準優勝 南 Bチーム
第3位 鈴川Aチーム

協賛

山形イブニングロータリークラブ
山形駅前モルックの会



山形キッズ スゴ技&とびっきりな笑顔

結果発表

写真部門

最優秀賞



「国旗検定1級合格」

桜田小1年 福原知樹さん

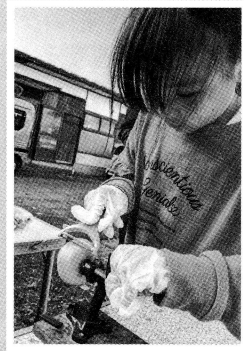
★特別賞★



「はながたべこちゃんといっしょ！」

第三小5年 窪田美咲さん

★会長賞★



「初めての干し柿作り
～皮むきマスターへの道～」

第三小4年 窪田 桜さん

★優秀賞★

「チャレンジ 一発芸[土]」

宮浦小2年 林 侑奈さん



★文化部長賞★

「お姉ちゃんも一緒にやきとり屋さんデビューしたよ!!」

第六小5年 佐藤舞織さん



※コロナ禍特別企画で開催されて来ました「山形キッズスゴ技&とびっきりな笑顔」を今回をもちまして終了させて頂きます。これまで応募頂きました皆様本当にありがとうございました。新たな企画が開催されましたら多くの応募をお願い致します。

協賛企業：ユトリアグループ 株式会社ヤマコーリナワールド事業部

編集後記 「かがやく瞳第50号」をご覧いただきありがとうございました。

今年度は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響から完全復活開催しました。

山形市少年自然の家でのリーダー研修会や、新たに開催したモルック大会等の活動を実施し、参加した子ども達の笑顔に喜びを感じた一年間でした。

次世代を担う子ども達が健やかに育っていくための活動を引き続き行っていきますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。 文化部副部长 青木 祐子

編集委員 会長 佐藤博之（第六）・副会長 安達恭一（鈴川）

文化部部長 林 博男（宮浦）・副部长 青木祐子（南沼原）・鳴瀬千夏（桜田）

寒河江ひとみ（西）・深瀬慶太（東）・小林麻理（南）高橋 舞（南）・後藤明彦（第七）・横山雄一（東沢）・古澤友宏（蔵王一）

